



センター便り

発行 公益社団法人国分寺市シルバー人材センター
 TEL 042-325-4011 Fax 042-325-7766
 URL <https://webc.sjc.ne.jp/kokubunji/> 緊急連絡先 04-2929-8282

会員数 (3月末日)
 合計 704名
 男 478名 女 226名

就業会員の皆さまへ

配分金明細書の取扱見直しについて

日頃より、会員の皆さまにはセンター事業にご協力いただきまして、誠にありがとうございます。さて、令和4年10月以降、会報等でお知らせしておりますとおり、センター事業を取り巻く厳しい財政状況への対策として、事務経費の見直し及び効率化が急務となっております。

したがって、誠に不本意ではございますが、次回(令和5年4月分)からの配分金明細書(5月中旬に金額が確定する分)につきましては、原則配布を行わない方式に変更させていただきます。(なお、年間の配分金支払額証明書につきましては、申告等で必要なため、今までと同様に発行し、郵送いたします)

就業会員の皆さまには、廃止に伴い大変ご不便をおかけしますが、今後もセンターが安定的に運営され、会員の皆さまに寄与していくために、ご理解を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

『Smile to Smile』

現在 311 名の会員さまにお申込いただいております

～配分金明細書発行原則廃止後の、配分金明細のご確認方法～

◆会員さま専用サイト『Smile to Smile』による、会員さまご自身での確認

以前より皆さまにご利用をしております、『Smile to Smile』では、ご自身の配分金明細をインターネットにて確認することができます。パソコンやスマートフォンで、現在募集中のお仕事など、各種情報を閲覧いただける便利なサイトですので、この機会にぜひご利用をお申し込みください。(登録方法等は事務局でご案内いたしますので、お気軽にお問い合わせください)

◆配分金の振込指定ゆうちょ口座の確認

就業開始時や毎年度当初に、それぞれの就業の委託単価を担当職員よりご案内しております。インターネットのご利用の難しい方は、配分金単価と就業回数等の計算により、1ヶ月分の配分金金額をお確かめください。

なお、今までどおり、紙の配分金明細書がどうしても必要な会員さまには、お申し出により、窓口でのお渡しや、毎月ではなく、半期ごとにまとめて郵送する等、個別に対応いたします。上記の方法をご検討いただいたうえで、必要な方につきましては、大変お手数ですが、事務局までご連絡ください。

誠に恐れ入りますが、ご理解を賜りますよう、重ねてお願い申し上げます。



第13回 定時社員総会のお知らせ

日時：令和5年6月15日(木) 午後2時開会

場所：国分寺市立いずみホール



議題等の詳細は、後日通知します。



自転車利用者の ヘルメット着用が 努力義務化されました！！【全世代】

令和5年4月1日

START

令和5年4月1日より、自転車用ヘルメットの着用が**努力義務**となりました。

就業途上など自転車を利用される方が多いと思います。

当センターでは、**自転車用ヘルメットの着用を積極的に推進**してまいります。

自転車を利用される方は、自転車用ヘルメットを着用しましょう。

●致死率はヘルメット非着用時と**3倍**の差！

●自転車乗用中死者の損傷部位は**頭部損傷**が
56%と高くなっています。



頭部損傷は重篤な事故につながりますので自転車に乗る時は、、、、

いつもヘルメットをかぶりましょう！！


*ヘルメットの形や色に指定はありません。

*ヘルメット着用時の帽子着脱については、職群ごとに対応が異なるため担当より個別に対応させていただきます。

令和5年度 安全標語優秀作品


今回も会員の皆さまから多数のご応募・投票をいただきありがとうございました

テーマ①「健康管理について」 応募数 52件

-  1 「バランスの良い食事 良く動き 良く眠る」 (吾妻忠男会員)
- 2 「人とのつながり 社会参加で 健康維持」 (宮西千恵子会員)
- 3 「仲間との働き・笑顔・語らいが 元気の力を呼びもどす」 (中山斌雄会員)



テーマ②「転倒事故防止について」 応募数 56件

-  1 「いつまでも若いと思うな足と腰 ころばぬ先の注意力！」 (千手達代会員)
- 2 「ちょっとした油断・過信が 事故のもと」 (友永靖治会員)
- 3 「足鍛え 心を鍛えて 転倒防止」 (青柳貞夫会員)



次回も皆さまのご応募をお待ちしております。本年度も、事故なく元気に就業しましょう！

「会報いきがい 第148号」

表紙写真・記事を募集します

*令和5年8月発行分

◆募集内容

① 表紙写真 「お題は自由です」

お気に入りの一枚をお待ちしております。



② 私の○○○自慢

文字数 400～600文字

(写真があるとより良いです)

例：私の愛犬自慢、私の心るさと自慢、好きなもの特技等どんな自慢も大歓迎です。

③ 俳句・川柳・短歌等(上記以外でも可)

お題は問いませんので自信作を奮ってご応募下さい。



◆ 申込期日：令和5年6月16日(金)

◆ 申込方法：応募したい内容を電話にて左記へ連絡下さい。個別に提出方法をお伝えします。

(公益)国分寺市シルバー人材センター

TEL 042-325-4011 担当 加藤

*多数の応募があった際は厳選なる審査のうえ決定致します

夜間・休日緊急連絡体制について

東京都シルバー人材センター第6ブロックでは、共同で総合警備保障株式会社に委託し、「緊急コールセンター」を設置しています。

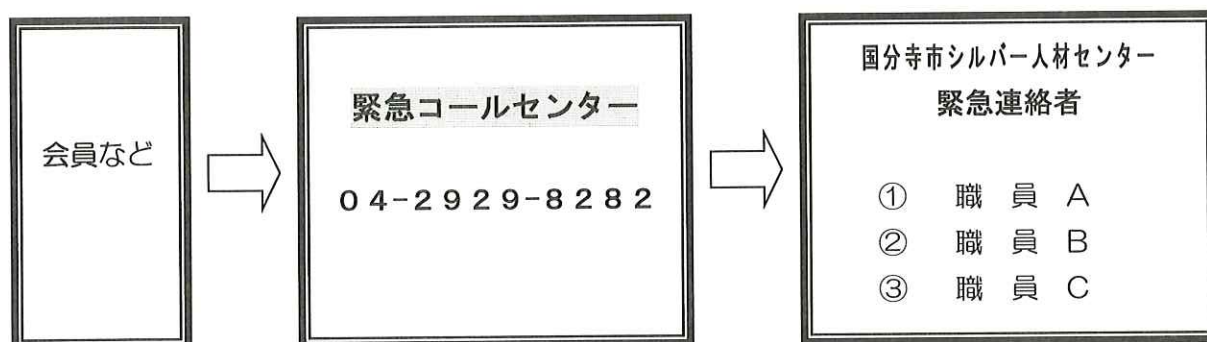
これは、当センター事務局が業務を行っていない夜間や土日などに、就業中の会員が急病や怪我をした等の緊急時の連絡先を一本化したものです。

緊急連絡先 ☎ 04-2929-8282

*緊急時の連絡先ですので、ご家族にも、お知らせください。

夜間・休日緊急連絡体制

- 対応時間： 緊急コールの受付は、平日夜間 17：15～8：30、土日祝日は終日受付。
 （平日 8：30～17：15 は緊急でも受け付けませんので事務局に連絡を。）
- 受付内容： 会員が急病や怪我をした等、緊急時の場合のみ、「コールセンター」は受け付けます。（会員が仕事を休むなどの連絡は、受け付けません。）

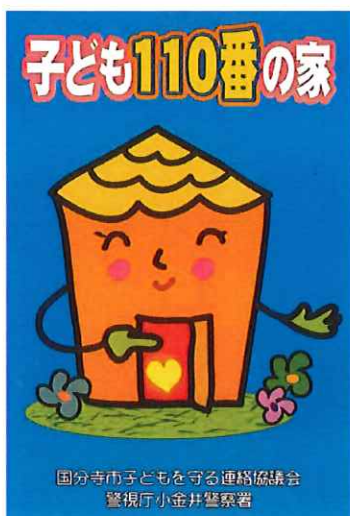


名札の裏に入っている安全就業カードに必要事項を記入して下さい。

安全就業カード	
緊急時の連絡先	
住所	_____
氏名	_____
TEL番号	_____
緊急コールセンターTEL	04-2929-8282
	(公社) 国分寺市シルバー人材センター安全管理委員会

ボランティア 子ども110番の家

登録しませんか？



国分寺市シルバー人材センターは、会員の皆さまの生きがいづくりと、地域社会に貢献することを目指し、運営しております。その一環として、令和4年度より、国分寺市と連携して、「子ども110番の家」の登録をセンターでご案内しております。『今は仕事をしていないけれど、地域の役に立ちたい』という会員の皆さまも大歓迎です！ぜひ登録してみませんか？どんな内容か知りたいというだけでも結構です。お気軽にお問い合わせください！

←子ども110番の家 ステッカー



「子ども110番の家」登録にご協力を

子どもが犯罪や災害などで身の危険を感じた時に、駆け込んで避難できる住宅や商店などを募集します。登録後は、子どもが助けを求めるときの目印となるステッカーの掲示をお願いします。

【期間】

原則1年（継続していただける場合は手続不要です）

【補償保険について】

国分寺市教育委員会が補償保険に加入します

〈問い合わせ先〉国分寺市教育委員会 学校指導課

〒185-0034 国分寺市光町1-46-8

042-573-4374

※ご注意※ 当事業はボランティアのため、配分金のお支払いはありませんのでご了承ください。

令和4年度

就業会員アンケート結果がまとまりました

対象：令和4年10月期の就業会員
調査時期：令和4年11月
回答数：325件（前回350件）
回答率：77.8%（前回80.6%）

当センターでは、10月に就業された会員さんを対象に、隔年でアンケートを行っています。集計結果の概要をご報告いたします。

アンケートのご協力、ありがとうございました

就業による社会貢献度・満足度について

就業会員の94.8%が、就業によって社会に貢献していると感じています。また、88.3%の方が、今の就業に満足していると回答し、生きがいを感じている方の割合は92.6%でした。2年前の前回調査と、大きな変化はありませんでした。

お客さま対応で気を付けていること

こちらも前回調査と大きな変化はなく、『親切・丁寧』、『笑顔』、『安全配慮』の順でした。その他、お客さまへの声掛けや、仕事内容の質を意識しているといったご意見をいただきました。

ワークシェアリング(分かち合い就業)・何歳まで働きたいかについて

分かち合い就業の必要性を感じる方は、合計87.3%で、前回調査以降、9割近い会員がワークシェアリングの必要性を感じると回答しています。就業希望年齢は、前回同様、80歳位までというご意見が最多(今回は43.7%)でした。その他、元気なうちは働きたい・仕事が十分にできている間までといったご回答も複数ありました。

安全就業について

安全就業のために心掛けていることとしては、就業に適した服装が最も多い18.4%で、次いで熱中症対策、早寝早起きの順でした。

センターへのご要望

大きく分けて、会員の働き方に関するご意見・就業環境や道具等の整備に関するご要望・就業開拓やワークシェアリングに関するご意見が目立ちました。いただいた貴重なご意見・ご要望は、各担当に周知しました。

